

令和5年度 第1回鈴鹿市立加佐登小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年5月25日（木）15：30～16：40

2 場 所 加佐登小学校 図書室

3 あいさつ

（委員長より）昨年度より引き続き参加し今年度は委員長として参加する。

（学校長より）新型コロナは5類になって学校行事ができるようになってきたので、通信等で学校の様子を知らせていく。素直で元気な子ども達は地域に支えられていると感じている。

4 委員自己紹介 資料1 ページ

5 協議内容

（1）学校運営協議会の運営について

①委員長及び副委員長の選出

委員長： 島田恒次さん 副委員長： 中西貞徳さん

②令和5年度学校運営協議会年間計画について 資料2 ページ

・10月～11月に白鳥中校区の学校運営協議会が実施され、委員長と副委員長に参加してもらうことになる。

（2）令和5年度「学校経営の改革方針」「学校予算について」 資料3、4ページ

（学校長より説明）

・4つの柱で進めていく。「安心して学べる集団づくり」では、「挨拶」「時間を守る」「スリッパを揃える」「時間いっぱいの清掃活動」を統一の取り組みとして重点的に行う。また毎月10日を「人権の日」として学習を取り入れていく。

・4月に実施した避難訓練で課題が見つかったので今後に生かしていく。

・ボランティアの方に学校に入ってもらう機会を増やしていきたいので、協力をいただける方にはぜひお願いしたい。

・教科担任制については、教科を交換して行っていく。

・働きやすい職場づくりを目指すうえで、教職員にはクオリティオブライフを意識し生活の質を充実させてもらいたい。

○学校経営方針の内容は、引き継がれていくのか、異動によって変わるのか。

→引き継がれていっている。前年度の学校運営協議会の意見もふまえている。

（承認）参加者全員から承認をいただく。

・予算は、昨年度より約30万減った。予算を算出する時期のクラス数が今より少なかったためである。

○プール西の山の斜面の除草は予算でとれないか。PTA 奉仕作業やまちづくり協議会へ依頼してはどうか。くれぐれも教職員の負担増にならないよう検討してほしい。

- (3) いじめ防止基本方針について 資料「いじめ防止基本方針」5～12ページ
・市の改定に伴い、「いじめ防止対策連絡会」の委員の構成員を改正した。
- (4) 教育活動の年間計画について
・6月に5年の校外宿泊学習を再開，9月30日運動会，11月1～2日修学旅行は奈良・京都方面で計画している。持久走は授業で取り組むが記録会はない。
- (5) まちづくり協議会青少年育成部との連携事業について
・昨年度同様の行事や活動の協力をお願いしていく。新型コロナで中止になっていたものもあるのでできるだけ復活させたいが，暑さも考慮しながら計画しなくてはならない。
- (6) 卒業式の服装について 資料13ページ
○昨年度の卒業式は校長先生が真ん中で向かい合う形式でよかった。
○昨年も5月に卒業式の服装についてのおたよりをもらった。もらったことを忘れている保護者もいたが，服装も特別華美な児童もいなかった。
- (7) 全体を通して
○目的をもたして高学年に指導していただきたい。例えば，花に水をやるときに雨の日にも水やりをする子がいるが，草木を育てることを目的として教えてほしい。あいさつもなぜするのかを考えさせると，よりよい加佐登の子が育つ。
○子どもが自分で判断する避難訓練とは，具体的にどういう訓練か。
→予告なしで行ったり，休み時間等教師が引率しない時間帯に実施したりする訓練を計画している。

6 その他

- (1) メール登録について 資料14，15ページ
(2) 「令和4年度コミュニティ・スクールに関する意識調査」について
(3) 次回日程について 別紙「第2回学校運営協議会」

7 鈴鹿市教育委員会 加藤先生より

学校運営協議会は，学校長から提案のあった学校経営の改革方針を承認してもらう大事な場である。本日は1回目で学校側からの提案が多かったが，これからは熟議をしていってもらうことになる。次回は子どもの様子を参観していただき，学校経営方針に沿って，教育活動がなしているか見ていただき年度末の学校評価につなげてもらいたい。今年の「自主的な避難訓練」も昨年度の学校評価の改善からつながっている。学校運営協議委員の方から学校にアドバイスをいただくということは，加佐登の子がますます育つことにつながる。

防災については，南海トラフ地震等さまざまなことを想定して訓練をしないといけない。地域と一緒にになって計画を考えてみたり，学校でも検討したりしてほしい。

今後，学校ボランティアの活動がコロナ前のような状況に戻り，開かれた学校に向かってほしい。